

平成 30 年度 第 7 回 受託研究審査委員会
会議の記録の概要

開催日	2018 年 10 月 10 日(水) 16:00 ~ 16:20
場 所	独立行政法人国立病院機構高知病院 会議室 3
出席委員名	小松 幸久(委員長)、成瀬 桂史(副委員長)、篠原 勉、井上 修志、 渡邊 裕修、大倉 裕祐、矢野 いづみ、浅松 誠治、門田 泰雄、 和田 高明、古郡 隆弘、山田 光俊 ※欠席委員:山本 三恵
事務局	黒川薬剤師、江口副看護師長、山本看護師
議題及び審議結果を含む主な概要	<p>1. 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 第Ⅲ相試験 -非扁平上皮非小細胞肺癌に対する多施設共同二重盲検無作為化試験-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告についての審議 ・治験に関する変更申請についての審議 <p style="text-align: center;">> 審議結果: <u>承認</u></p> <p>2. 以下の製造販売後調査 継続審査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アグリリンカプセル 0.5 mg 使用成績調査」 [シャイアー・ジャパン株式会社] ・「レルベア®100 エリプタ 特定使用成績調査 (COPD,長期)」 [グラクソ・スミスクライン株式会社] <p>3. 下記の日程で開催された中央治験審査委員会(CRB)承認結果に関して</p> <p style="text-align: center;">【2018 年 9 月 11 日開催[平成 30 年度・第 6 回 CRB]】</p> <p><1> 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ustekinumab による寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び 有効性評価を目的とした第Ⅲ相, 多施設共同, プラセボ対照二重盲 検比較試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告 [ヤンセンファーマ株式会社]

	<p><2> 赤血球造血刺激因子製剤治療を受けていない腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした,経口 molidustat の有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検,実薬対照,並行群間,多施設共同試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告 ・治験に関する変更申請 <p style="text-align: right;">[バイエル薬品株式会社]</p> <p><3> 赤血球造血刺激因子製剤にて治療中の腎性貧血を合併した保存期慢性腎臓病患者を対象とした,経口 molidustat の有効性及び安全性をダルベポエチン アルファと比較検討する無作為化非盲検,実薬対象,並行群間,多施設共同試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告 ・治験に関する変更申請 <p style="text-align: right;">[バイエル薬品株式会社]</p> <p><4> 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相,ランダム化,二重盲検,プラセボ及び実薬対照,並行群間比較,多施設共同試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告 ・治験に関する変更申請 <p style="text-align: right;">[ヤンセンファーマ株式会社]</p> <p>4. 標準業務手順書について</p> <p style="text-align: center;">*平成30年度9月分 治験・受託研究管理台帳</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
<p>特記事項</p>	<p>特記なし</p>